

(号)

新春のごあいさつ 前田敏男……………37

随筆
新玉石語録(3), (4), (5)坂 静雄……………37, 39, 40

序言
これでのいか防火思想 川越邦雄(東京理科大学)……………37

随想
思考の経済 寺井俊夫(京都大学)……………37
監理業務と建築のトラブル
高橋慶夫(日本建築設計監理協会)……………38
「住宅の協同建設」と建築設計
樋口大二(樋口建築事務所)……………38
「随想」東畑謙三(東畑建築事務所)……………40

技術解説
シリーズ「耐震工学における話題」〔3〕～〔6〕
〔3〕動的相互作用 井上 豊(大阪大学),
鈴木 有(金沢工業大学), 日下部 馨(神戸大学)……………37
〔4〕復元力特性 若林 賢, 中村 武(京都大学)……………38
〔5〕破壊規範—鋼構造物の場合—
金多 潔・甲津功夫・西澤英和(京都大学)……………39
〔6〕地震応答解析(I)—構造物の累積損傷率応答
による耐震安全性の評価—
水畑耕治(神戸大学)……………40
地震応答解析(II)—立体架構の弾塑性地震応答—
藤原俣三(京都大学)……………40
地震応答解析(III)—構造物の確率統計的弾塑性応答—
浅野幸一郎(関西大学)……………40
都市再開発の課題と展望(その3)—住宅を軸とした再
開発・まちづくりについて—
北条蓮英(アーバン・プランニング研究所)……………37
高強度せん断補強筋を使用したはりの曲げ実験と
15階建RC造集合住宅の構造設計 久徳敏治・
加藤裕造・瀬川輝夫・角 彰(竹中工務店)……………37
室内気質と必要換気量 植崎正也(大阪大学)……………38
超緻密超高強度コンクリート—圧縮強度 2,000kgf/cm²
への挑戦— 六車 照(京都大学)……………40

試験・研究
材料の燃焼と防火材料(2) 藤川 慧……………37
大口径管K型分岐継手の実大実験 益尾 潔……………38
アルミニウム合金製すり子子の風による振動に関する
風洞実験 西村宏昭……………38
場所打ち鋼管コンクリート杭の構造耐力実験
長岡弘明・高野公寿(日本鋼管)……………39
受託試験におけるコンクリートの圧縮強度に関する調査
—昭和59年度— 高橋利一……………39
受託試験による骨材の品質試験に関する調査
—昭和59年度— 近沢一弘……………40
足助町公民館多目的ホールの音響
和木孝男, 翁長 博……………40

テクニカルノート
脱硫排煙装置の騒音対策 和木孝男, 翁長 博……………38
模型箱試験の開発と酸素消費法
田中孝義・吉田正志(建設省)……………40
RC柱梁接合部の設計に関する日・米・ニュージラン
ドセミナーについて 若林 賢……………40
生コン JIS 改正に伴う粘土塊量の試験方法の改正
について 星野善孝……………40

海外レポート
アメリカの住宅事情(2)—ロスアンゼルス, ヒュー
ストン— 伊吹精郎(久保田鉄工)……………38
アメリカ・カナダとび歩き見聞録—アルカリ骨材反応,
鋼材腐蝕国際会議— 田村 博……………39

法令・行政ニュース

準不燃材料を指定する告示の改正について
井上勝徳(建設省)……………38
準不燃材料及び難燃材料を指定する告示の改正に伴う
既認定準不燃材料の取り扱いについて(建設省)……………40

施設紹介

音・熱試験棟の増築工事……………37
グリース阻集器性能試験装置……………37
動風圧試験室(大型圧力室の改造)……………40

業務だより

準不燃材料の模型箱試験について
藤川 慧, 大濱信昭……………37
構造物実験用・風洞実験用動的データ処理装置……………37
工事用材料統計処理装置……………38
赤外線放射温度計……………39
油分濃度計……………40
昭和60年度の施設整備計画, 昭和59年度の業務概要……………39

建築技術安全審査委員会『評価シート』

インテックス大阪ビル(評84-1)……………37
(仮称)PLAZA NEW OSAKA(評84-2)……………37
(仮称)イーザーキャピタル&コンサルタント
本社ビル(評84-3)……………37
中京佐川急便小牧物流センター(評84-4)……………37
(仮称)KNビル(評84-5)……………38
(仮称)PLAZA NEW OSAKA(評84-2(変))……………39
(仮称)第一生命新大阪ビル(84-6)……………39

GBRC ニュース

試験所の役員……………39
評議員の名簿……………39
試験所の組織……………37
準不燃材料の追加試験(模型箱試験)開始……………38
グリース阻集器性能試験開始……………38
「改訂・コンクリート工事/現場技術者の手引き」……………39
「鉄筋コンクリート工事における最近の問題点」
講習会……………39
公示検査告示(59年, 60年)……………37, 40
指定研修の実施状況……………37, 40
国際会議のお知らせ……………37, 38, 39, 40

その他

所長就任のごあいさつ 若林 賢……………38
所長退任のごあいさつ 奥島正一……………38
試験所の動き(理事会, 評議員会, 人事異動,
各種委員会活動, 主な来訪者)……………37, 38, 39, 40
図書案内……………37~40
創立20周年祝賀会……………37
住居表示変更と直通電話設置のお知らせ……………37
UJNR 防火専門部会第8回日米合同会議及び第4回
日米加毒性専門家会議報告……………39

GBRC 総合目次(第26号~第40号)……………40

編集後記……………37~40

